

## 10 月 4 日 : VN 指数は反発 (VN-Index +0.95%)

- ベトナム株は前日に急落していたことで、投資家心理は警戒感が高まっており、指数は下落して始まった。しかしその後は、押し目買いが優勢となり、指数は上昇へと向かった。
- 午前中に特に買われたのは、金融サービス、化学セクターだった。
- 午後に入るとさらに買い需要が高まり、買いはその他のセクターにも広がっていた。
- 前日の安値を割り込む瞬間もあったが、指数は反発して取引を終えた。
- 339 銘柄が上昇、146 銘柄が下落、変わらずは 58 銘柄だった。
- 流動性は再び大きく下落 (-40.9%) し、売買代金は 14.9 兆ドンだった。

## VN30 指数も反発 (VN30 +0.68%)

- 大型株で構成する VN30 指数は 18 銘柄が上昇、8 銘柄が下落、4 銘柄が変わらずだった。
- SSI (+5.13%)、VIC (+3.60%)、STB (+3.42%) が上昇した。
- 一方、SSB (-1.81%)、VJC (-1.12%) が主要な下落銘柄だった。

## セクター・個別株の動き

- LAS (+3.28%) は年初来 9 か月の業績を発表し上昇。売上が 2.99 兆ドン (前年同期比+19%) となり年間計画の 92%を達成した。第 3 四半期の売上は 8,400 億ドン (+37%) だったとの情報が明らかとなった。
- MIG (+2.06%) は 2590 万株の新株を既存株主へ発行する計画を発表し上昇している。100 株に対して 15 株の権利が与えられ、発行価格は 10,000 ドンとなる。

- 外国人投資家は 1,890 億ドルの買い越しとなった。DGC (+3.85%)、SSI (+5.13%) が買い越されていた。一方、CTG (-0.69%) と DPM (+3.42%) が大きく売り越されていた。
- 

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。